(第6号様式)

座間市立栗原小学校 学校運営協議会 会議録

会議の名称	第4回 座間市立栗原小学校 学校運営協議会		
開催日	令和7年2月5日(水)		
開催時間	14時00分 ~ 16時15分		
開催場所	座間市立栗原小学校 学びの空間		
議長	栗原小学校 CS 担当教諭		
出席者	10名(委員4名・校長・教頭・CS担当・総括教諭3名)		
傍聴の可否	可	傍聴者数	無し
会議の内容			
【議題】 ①開会挨拶 ②委員長挨拶 ③授業観察 ④学校評価の報告(委員4名・管理職2名参加) ~ 休憩 ~ ⑤協議「今年度の成果と課題」(CS担当+総括教諭3名参加) ⑥次年度基本方針・計画の検討 ⑦その他 ⑧閉会挨拶			
【主な意見・決定事項など】 成 果・教育支援ボランティアへの参加者が増え、本校の教育活動へ地域の方が関わる場面が多く見られた。⇒子どもたちがいきいきと活動に取り組む姿に繋がった。 ・CS会議への全職員参加等、地域の方と学校が繋がる場面が増えた。 ・ボランティア活動のカレンダー化等により、『活動の見える化』に繋がった。 ・CSを通じてコミュニケーションの深まりも感じる事ができた。 課 題・地域活動への参加が課題。 ・情報発信・情報共有方法が課題。 ⇒情報があっても、伝える術がない。伝える場があっても、学校の情報がない。 ・ボランティアの参加者の固定化が課題。 ・委員が会の運営やボランティアに積極的に関わることができなかつたことが課題。 ・CS委員のなり手不足が課題。 改善案・自治会の回覧板だけでなく、今後は学校へも地域行事の周知をしていくので、自治会主催の地域行事も子どもを通じて盛り上げてもらいたい。 ・コミセンの『子ども食堂』は、子どもたち自身も提供する側になれる場面があるので、活用していきたい。 ・ボランティアをやってみての感想や写真等、具体的な活動の様子をお便りに載せて、周知していけたらよい。 ・コミスクを通じて、『学びの教室』の運営やボランティアの養成ができればよい。 ・地域行事と教育活動を一緒に取り組んでいけたらよい。(防災訓練等) その他・委員の知人 (ノーベル平和賞受賞者：被爆2世の方 30分程度の講話をしていただける)			
【配付資料】 ①会次第 ②参加者名簿 ③熟議資料(ボランティアカレンダー等) ④今年度の会議録			
次回開催予定	令和7年5月13日(火) 15時30分		